

製品名: TET2 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82477**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	223.8kDa

抗原情報

遺伝子名	TET2
別名	MDS; KIAA1546
遺伝子 ID	54790.0
SwissProt ID	Q6N021
免疫原	大腸菌で発現したヒト TET2 の精製された組み換え断片。

背景

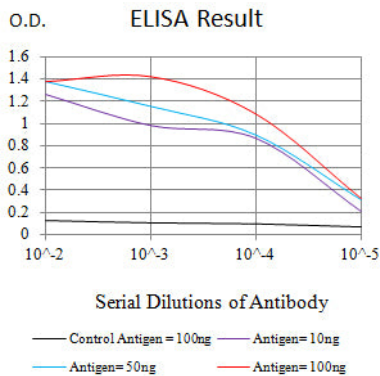
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、メチルシトシンから 5-ヒドロキシメチルシトシンへの変換を触媒するメチルシトシンジオキシゲナーゼです。このタンパク質は骨髄造血に関与しており、この遺伝子の異常はいくつかの骨髄増殖性疾患と関連付けら

れています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする2つのバリエーションが見つっています。

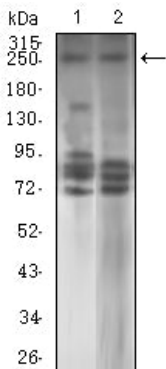
研究分野

-

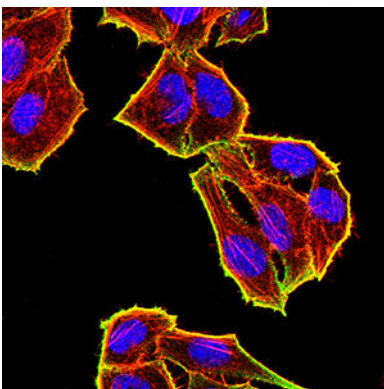
画像データ



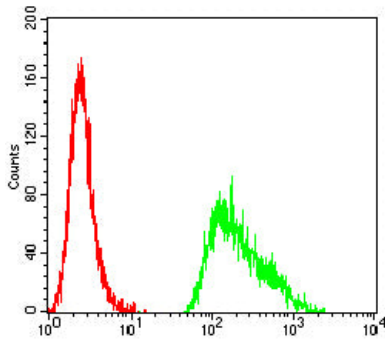
黒線: コントロール抗原 (100 ng) 紫線: 抗原 (10 ng) 青線: 抗原 (50 ng) 赤線: 抗原 (100 ng)



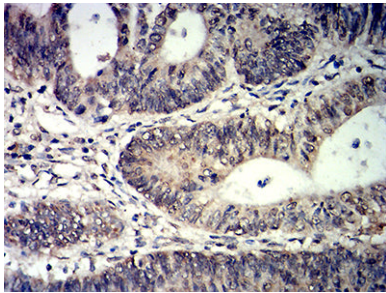
HL-60 (1) および SK-N-SH (2) 細胞溶解物に対する TET2 マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



TET2 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



TET2 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した Hela 細胞のフローサイトメトリー分析。



TET2 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト直腸癌組織の免疫組織化学分析。